

松本 卓也 映像作家 / 写真家 / ヴィジュアルアーティスト



コンピューターグラフィックスを使い映像制作を始める。写真が評価されたのがきっかけで実写映像も開始。映像ディレクターとして、企画演出を担当。
さらに、カメラ撮影、編集、CG、合成も一貫して行うことができる。CM、MV、TVタイトル、プロモーション映像などを多数制作。コンサートやホール等の映像のディレクションも担当している。
コンピューターを使った最先端の映像表現、グラフィックスデザインを動かすモーショングラフィックス、そして人物の機微な感覚を切り取る実写表現が得意。


そしてクライアントワークと並行し、自身のアーティストとしての活動も行っている。

世界的な写真画像代理店” Getty images” の写真コンペティションでグランプリ受賞。2015年”第38回キヤノン写真新世紀優秀賞”受賞。2018年写真家オーディション”SHINES”ファイナリスト。文化庁メディア芸術祭推薦作品などを受賞。代官山ヒルサイドフォーラム、その他多数のギャラリーで展示活動を行う。作品は報道情報番組”ワールドビジネスサテライト”のトップを始め、様々なメディアで掲載されている。

インスタレーションでのミュージシャンとの共作も多く、MIYAVI氏、田中知之氏、テイ・トウワ氏などと作品を制作。

クライアントワークと、アートワークの捉え方を共存させ、広告的なクライアントの課題解決とアートの社会的課題解決の接点を丹念に探し出し、人々に共感を与える表現を大切にしている。

 <https://www.taumaimg.com>

 https://www.instagram.com/takuya_matsumoto/

